

2019年度 第12回 法学部教授会議事録

日時：2020年3月2日（月）14：00～

場所：板橋校舎1号館4階 407教室（政治学科協議会 1号館4階 415教室）

出席者：31名 欠席者：6名

議長：法学部長

I. 定足数の確認

教授会定足数18名（37-2名の半数）以上31名の出席が確認され、本教授会の成立が報告され、第12回（2020年3月2日）教授会の開会が宣言された。

II. 議案の審議

審議に先立ち、法学部長より、昨今の新型コロナウイルスによりさまざまな行事中止の対応について説明があった。まず、東京国際フォーラムで予定されている2020年3月19日の卒業式式典と、その後、板橋校舎に集合し学部ごとに学位記を授与する集まりが中止となった。学位記については、式典を予定していた3月19日に郵送で卒業生に送付する予定である旨、説明があった。また、式典は中止になったが、総代・副総代については、卒業生本人にとって名誉なことであるので、選出することとなった。

1. 2020年度 全学部統一入試（後期）、センター入試（中期）、

スポーツ推薦入試（後期）合否判定に関する件

法学部長の指名を受け、法律学科については、法律学科主任、政治学科については政治学科主任より資料に基づき提案があり、承認された。

2. 自己点検・評価シート（B票）経過報告に関する件

法学部長より資料に基づき説明があり、異議や質問はなく、2つのB票について承認され、今年度から来年度に向けて議論を続けていくこととなった。

3. 法学部における部局別自己点検・評価委員会に関する内規の修正（案）に関する件

法学部長より、資料に基づき説明があり、承認された。

4. 法学部内規 / 一時帰国に関する申し合わせ・応募書類の返還時期に関する件

法学部長より、海外研究期間中に、一時帰国を希望した教員に関する規則（内規）がなかったので、それを整備することを目的として提案され、承認を得た。

また、法学部専任教員採用に伴う応募書類の返還時期に関する申し合わせについて、法学部長より説明があり、承認された。

5. 2020年度 大学・法人 各種委員会委員に関する件

学部長の指名により、法律学科については、法律学科主任に、政治学科については、政治学科主任より、各学科の委員が報告され、承認された。

6. 大東文化大学 教職課程センター規則の改正（案）に関する件

法学部長より、資料に基づき説明があり、承認された。

7. 大東文化大学 人文社会科学系研究に関する倫理規定の制定（案）に関する件

法学部長より、ここから7～10の議案は、学部教授会及び大学評議会の審議及び議決をもって、研究科委員会及び大学院評議会の審議及び議決に替えることができる事項であることが再度、確認され、審議に入った。

8. 大東文化大学 ヒトを対象とする医学系研究に関する倫理規程の制定（案）に関する件

法学部長より、資料に基づき説明があり、承認された。

9. 大東文化大学 遺伝子組換え生物実験規程の制定（案）に関する件

法学部長より資料に基づき、説明があり、承認された。

10. 大東文化大学 研究倫理委員会規程の改正（案）に関する件

法学部長より資料に基づき、説明があり、承認された。

11. 大東文化大学 一般研究費使用要領の改正（案）並びに

大東文化大学 一般研究費使用要領細則の廃止（案）および
一般研究費科目別用途範囲等に関するガイドラインの廃止（案）に関する件

法学部長より資料に基づき、説明があり、承認された。

12. 高等教育の修学支援新制度について【最終案】

法学部長より資料に基づき、法学部としては、必要な場合のみ面談をするという方針で進める。そして、学科主任、学部長とで面談を行なうこととしたい、と提案され、承認された。

13. その他

法学部長の指名により、政治学科主任から人事計画について、政治学科は退職された政治学科教授後任の担当者を「比較政治学」として、引き続き申請していくことと、現・法務研究科教授は既定の人数の枠外として、2020年度より政治学科にお迎えすることが説明され、承認された。

特任、助教等の申請については、法律学科、政治学科とも新規の採用は「なし」であることが確認された。

Ⅲ. 報告事項

1. 学園・大学 役職者の推薦等について

法学部長より資料に基づき、一部未定のところはあるものの、ほかのところは、大学評議会でも了承されたと報告があった。

2. 新型コロナウイルスに関連した感染症対策に関する対応について

法学部長より、資料に基づき説明があった。冒頭でも述べたように卒業式は中止になり、その他の行事も今後、どのような形になるか未定であると説明があった。

3. 全学 FD 委員会からの報告について

・2019 年度 卒業時アンケートの実施について

法学部長より資料に基づき、2019 年度のアンケートを実施すると報告があった。アンケートは、毎年同じ質問を出して、推移を見たいということから、同じ質問内容になっていると、説明があった。

・「学生による授業評価アンケート」結果の分析および分析結果の報告について

法学部長より、資料に基づき学科単位で分析が必要で、4月27日までに結果を出すことについて、執行部一任の提案があり、承認された。

4. 大東文化大学 学則第 46 条に基づく学長賞候補者の推薦について

法学部長より資料に基づき、法学部はスポーツ、あるいは書道の関連学生が少ないので、今回は残念ながら、学長賞の候補該当者がいないと、説明された。

5. 大東文化大学 学則（第 23 条の 11～第 23 条の 12／外国語学部 授業科目の開設等、履修方法、進級要件、及び 卒業要件）改正（案）に関する件

法学部長より資料に基づき、説明があった。

6. 大東文化大学 環境創造学部における学生募集の停止後廃止に至るまで

法学部長より資料に基づき、学生募集の停止後廃止に至るまでの間の学部の管理運営体制の整備に関して、寄附行為との関連から改正するものであるとの報告があった。

7. シラバスチェックの実施報告について

法学部長より資料に基づき、法律学科分については法律学科主任名で、政治学科分については政治学科主任名でそれぞれ資料の通り実施した旨の報告があった。

8. 科目ナンバリングコードについて

法学部長より資料に基づき、法律学科と政治学科の科目ナンバリングコードが、ディプロマポリシーとの関係について示されていることが報告された。

9. 実務系教員の実施報告について

法学部長より資料に基づき、法律学科と政治学科の実務系教員について、(旧カリではなく新カリの科目で統一して) 報告された。

10. その他

法学部長より、先回まで審議していただいたスポーツ科学科の定員変更については、全学的な合意が得られなかったことになり、この提案について、スポーツ科学科が一旦持ち帰ることを表明したため、ひとまず審議は打ち切りとなったことが報告された。

IV. 学籍・兼業・回収資料

1. 放送大学単位認定に関する件

法学部長より資料に基づき説明があり、受講生6名について承認された。

2. 2019年度 英語検定受験料助成金および単位認定申請者一覧(修正)

法学部長より資料に基づき、前回2月13日付第11回教授会にて英語・単位認定について説明があり承認されたが、一部受験料助成の修正を求める提案である。

3. 2019年度 卒業・進級判定に関する件

・卒業の人数

法学部長より資料に基づき説明があり、現時点での卒業判定と進級判定が承認された。

・再試に関する件

法学部長より、再試験実施について提案があり、承認された。

・進級に関する件

法学部長より資料に基づき説明があり、2020年2月25日現在の進級・留年者が示された。

4. 2019年度 学位授与式の挙行に係る総代等の選出に関する件

法学部長より、従来通りの基準に基づく成績順位で行なうことが確認された。資料に基づき提案があり、承認された。また、本人が辞退した場合は、両学科ともに副総代の候補者として一番ずつ繰り下げることが、承認された。

また、卒業式式典は残念ながら中止になったが、今回は卒業生代表の挨拶は、法学部が担当で、正が法律学科、副は政治学科が担当であることが確認された。

5. 年度末の学籍異動手続に関する件

法学部長より、2019年度の教授会が3月11日をもって終了することに伴い、3月11日開催の教授会以後、4月教授会までに発生する学籍異動については、学部長に一任し、4月の教授会で追認することが提案され、承認された。

6. 学籍異動に関する件

法学部長の指名を受け、法学部事務室事務長より、資料に基づき説明があり、承認された。なお、除籍取消しについては、事後承認された。

7. 法学部専任教育職員の兼業に関する件

法学部長より、資料に基づき説明があり、承認された（7件）。

8. 大東文化大学・同窓会連携強化協議会答申要約

法学部長より、資料に基づき、答申の要約が出たので審議にはいりたいと、意見が要請された。

9. その他

特になし。

以上で、全ての審議が終了したので、法学部長は閉会を宣した。